Ⅱ 農業・農村を取り巻く全国的な背景

○ 高齢化と人口減少の進行

農村地域では高齢化や人口減少が進行し、 農業就業者が高齢化、減少するとともに、集 落を構成する人口も減少していきます。

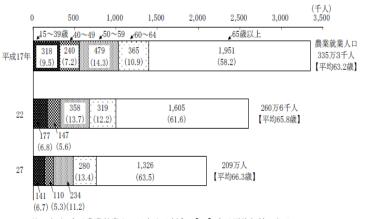
高齢による離農や担い手不足により生産 基盤の荒廃等が進行しています。

また、農業経営が次の世代に継承されず、

貴重な資源や技術の伝承が途絶える恐れが あります。

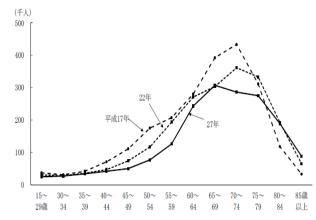
さらに、集落人口の減少により農地・農業 用水等の地域資源の維持管理や生活サービ スの提供等の継続に支障を及ぼす恐れが懸 念されています。

年齢別農業就業人口の構成(全国)



注:()内は農業就業人口に占める割合、【】内は平均年齢である。

年齢別農業就業人口の推移(全国)



資料:農林水産省「2015 年農林業センサス結果の概要(概数値)」





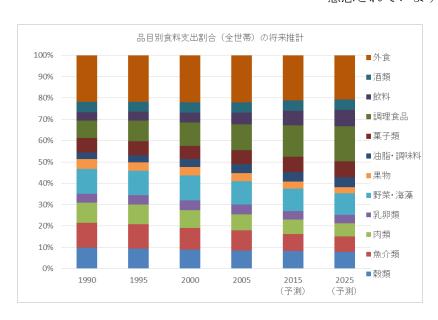
資料:農林水産省「耕地及び作付面積統計」

○ グローバル化の進行

地球温暖化等の気候変動が進むことで食 料供給への影響が懸念されています。また、 世界の食関連の市場規模拡大が見込まれ、海 外での日本食への関心の高まりなど、食に関 するグローバル化の動きは更に進むものと 考えられます。

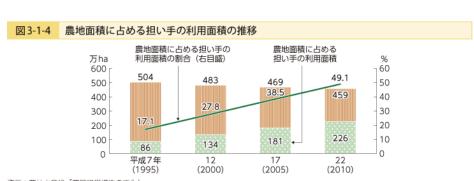
○ 消費者ニーズの多様化、高度化

社会構造やライフスタイル等の変化によ り、調理不要な加工食品や少量サイズ、ネッ ト販売など、食品の質・サービス形態等の多 様化と高度化が進んでいく中で、地域での伝 統的な食文化の衰退や、生産現場である農業 や農村についての理解の希薄化等の進行が 懸念されています。



○ 担い手など農業・農村の構造の変化

利用権設定等による農地集積がある程度 進み、担い手による農地の利用面積は全体の 約半分を占めています。しかしながら、小区 画で分散している場合も多く生産性向上を 阻害する要因の一つとなっています。



資料: 農林水産省「農業経営構造の変化」